（様式2） 実行計画管理シート

事業名	70	障害者就労支援事業	部・課	福祉部　障害福祉室

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		10　障害者が自立し、社会参加ができるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標		2　いきいきと働くことのできるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	障害者の就労を支援するため、一般就労を希望する障害者に対し、企業とのマッチング機会の提供から職場定着まできめ細かな支援を実施するとともに、障害者への就職支度金制度の対象に精神障害者等を加える。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	障害者の就労を支援するため、一般就労を希望する障害者に対し、「枚方市障害者就業・生活支援センター」を中心として地域の就労支援関係機関と連携しながら、就労マッチングから職場定着まで、きめ細やかな支援等を実施する。 【拡充】 身体障害者及び知的障害者に対し支給している就職支度金について、障害者雇用促進法の改正により障害種別による差別的待遇の改善が求められていることから、15歳以上の障害者（精神障害者及び指定難病を含む）が、常用雇用(短時間労働を含む)されるか、又は自営を始める場合に支給するよう、支給対象を拡充する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		福祉施設等におけるジョブコーチ（第1号職場適用援助者）の養成や就労支援技術等の向上に向けた取り組みや庁舎内実習等への支援等を実施。また、就職支度金については、従来、身体障害者手帳又は療育手帳所持者のみが対象であったものを、平成28年度より障害者基本法に定義される障害者を対象とし、精神障害者や難病患者等を加え、実施することとした。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・一般就労を希望する障害者に対する就労マッチング、職場定着など支援等の実施 【拡充】 ・障害者（児）への就職支度金の支給対象に、精神障害者及び指定難病を含むよう拡充（支給額3万9千円） ・廃止時期の検討
	実績（評価）	ハローワークや枚方市障害者就業・生活支援センターと協力し、障害者合同就職面接会（エル・フェスタinひらかた）開催することで障害者の就労を支援した。（同面接会の参加者数：80人、面接者数：延べ114人、採用者数：9人）
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進 ※既存事業の見直し ※新たな就労支援策の構築について検討
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	障害者の就労支援については、他の就労支援策を含めて、新たな就労支援策の構築について検討する必要がある。		
今後の対応	本事業の取り組みを基に、他の就労支援策を含め、より効果的な障害者就労支援の事業展開について検討していく。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
障害者の一般就労者数			52	38	37				70	人
指標の説明										
障害者の福祉施設から一般就労への移行者数等			支給対象を拡充したが、増加には至っていない。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	2,650						2,650
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）